

みずほCustomer Desk Report 2021/11/02号 (As of 2021/11/01)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	114.13
TKY 9:00AM	114.23	1.1557	131.98	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	114.44	1.1609	132.41	1.3683	0.7518
SYD-NY Low	113.94	1.1546	131.80	1.3693	0.7535
NY 5:00 PM	114.00	1.1607	132.30	1.3644	0.7486
				1.3662	0.7520
NY DOW	35,913.84	94.28	日本2年債	-0.1000	0.00bp
NASDAQ	15,595.92	97.53	日本10年債	0.0900	0.00bp
S&P	4,613.67	8.29	米国2年債	0.4992	0.01bp
日経平均	29,647.08	754.39	米国5年債	1.1807	▲0.32bp
TOPIX	2,044.72	43.54	米国10年債	1.5601	0.10bp
シカゴ日経先物	29,590.00	585.00	独10年債	-0.1065	▲1.05bp
ロンドンFT	7,288.62	51.05	英10年債	1.0605	3.05bp
DAX	15,806.29	117.52	豪10年債	1.9490	▲4.60bp
ハンセン指数	25,154.32	▲222.92	USDJPY 1M Vol	6.53	0.17%
上海総合	3,544.48	▲2.86	USDJPY 3M Vol	6.58	0.09%
NY金	1,795.80	11.90	USDJPY 6M Vol	6.64	▲0.01%
WTI	84.05	0.48	USDJPY 1M 25RR	-0.05	Yen Call Over
CRB指数	239.230	1.53	EURJPY 3M Vol	6.70	0.05%
ドルインデックス	93.88	▲0.24	EURJPY 6M Vol	7.31	0.06%

【昨日の指標等】

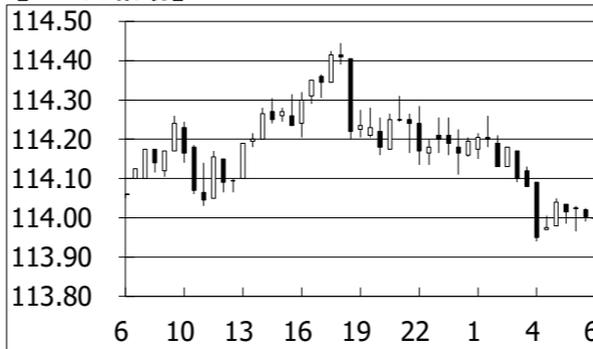
Date	Time	Event	結果	予想
11月1日	16:00	独 小売売上高(前月比)	9月 -2.5%	0.4%
	22:45	米 マーケット製造業PMI・確報	10月 58.4	59.2
	23:00	米 建設支出(前月比)	9月 -0.5%	0.3%
	23:00	米 ISM製造業景況指数	10月 60.8	60.5

【本日の予定】

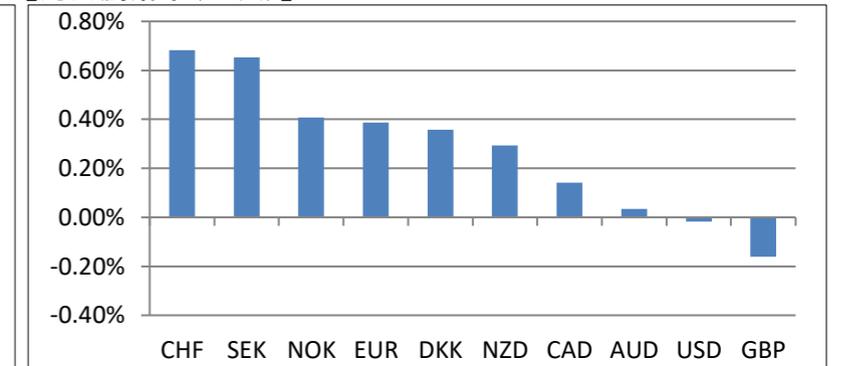
Date	Time	Event	予想	前回
11月2日	12:30	豪 RBAキャッシュレートの発表	2-Nov 0.1%	0.1%
	14:50	豪 デベル豪中銀副総裁講演	-	-
	17:55	独 マーケット製造業PMI・確報	10月 58.2	58.2

東京	東京時間のドル円は114.23レベルでオープン。月初の本邦輸出企業のフローにも押され仲値前後で売りが強まり一時114.03まで下落する場面があるも114.00を前に押し目買いが入り切り返し。前週末衆院選結果を無難に消化した安心感も相まって日経平均が堅調推移する動きを横目にその後は底堅い展開。114.30レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は114.30レベルでオープンし、午後10月の米ISM製造業PMIの発表を控え、方向感を欠いた値動きとなった。約30銭のレンジで推移し、114.24レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	週明けのドル円は114円手前でスタートするが、週末に行われた日本の衆議院選挙で自民党が単独で絶対安定多数を確保したことを受けて日本株高を期待した買いが先行し114.20付近まで上昇。その後もじり高推移が続き、欧州時間には一時114.44をタッチ。しかし、今週はFOMCや米雇用統計を控える中、更なる上値追いは限定的で小幅反落後、114.24レベルでNYオープン。朝方は114.20付近でもみ合い。10時発表の米ISM製造業景況指数は予想を上回るも新規受注指数や原材料調達にかかる時間が過去最長となったことも同時に伝わっており、強弱まちまちの指標結果にドル円は反応薄。午後は米金利低下や米株の上げ幅縮小が重しとなり、安値113.94まで下落するが、米株は終盤に買い戻されたことを受けてドル円も下げ渋り、結局114.00レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.1560付近の狭いレンジで推移。早朝にかけてユーロ円の上昇に連れ高となり、小幅上昇後、1.1572レベルでNYオープン。朝方は米金利上昇の局面で1.1566まで下落する場面もあったが、先週末に大きく売られた反動だったためか、直ぐに買い戻された。午後は米金利の低下もあって、一時1.1609まで上昇し、結局1.1607レベルでクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.80-114.80	1.1550-1.1650	131.80-132.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円はアジア時間はリスクオンムードに底堅い推移となったが、海外時間に入り下落に転じる動き。FOMCやBOEといった注目イベントを控え、方向感に乏しい展開となった。本日のドル円は底堅い動きを予想。豪州ではRBAを予定している。先週発表された豪第3四半期CPIは市場予想を上回り、また豪中銀が2日連続で買い入れオペを行わなかったことで利回り目標が撤廃されるのではとの見方が強まっている。フォワードガイダンスの修正等があり早期利上げ観測が一層高まる場合にはクロス円の上昇につれてドル円も底堅く推移すると予想。ただ、FOMCを控えて上値も限定的となるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 玉井・小林